

関東における基本方針に定める 移動等円滑化の整備目標達成状況

※ 数字データは、すべて令和6年度末現在
※ 表内の色づけは、赤塗りはバリアフリー化率が全国平均と比べて同一もしくは高い場合、青塗りは同全国平均と比べて低い場合

基本方針に定める移動等円滑化の3次目標の概要(2025年度末)

- ・ バリアフリー法に基づく基本方針に定められた2020年度までの整備目標の達成状況は下記のとおり。
- ・ 2021年度からは2025年度までの3次目標を設定し、引き続き移動等円滑化を推進。

		2020年度末の 目標達成状況	2020年度までの2次目標(令和2年度末)	2025年度までの3次目標 (2次目標からの変更部分を赤字で記載)
鉄軌道	鉄軌道駅	93%※1※2	○3,000人/日以上鉄軌道駅を原則100%	○3,000人以上/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上鉄軌道駅を原則100%【指標を追加】
	ホームドア・可動式ホーム柵	2,192番線(334番線) (旧基準:943駅)	※交通政策基本計画において2020年度までに約800駅の整備を行う	○3,000番線(800番線) ○カッコ内は、10万人以上/日の駅の番線数(内数表記)
	鉄軌道車両	49%	約70%	○約70%※3 ※車両のバリアフリー基準改正を踏まえて設定
バス	バスターミナル	91%※1※2	○3,000人以上を原則100%	○3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上のバスターミナルを原則100%【指標を追加】
	乗合バス車両	ノンステップバス	約70%(対象から適用除外認定車両(高速バス等)を除外)	○約80%※3
		リフト付きバス等	約25%(リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外認定車両(高速バス等)を対象)	○約25%※3(リフト付バス又はスロープ付きバス。適用除外認定車両(高速バス等)を対象)【指標を追加】
	貸切バス車両	1,066台	約2,100台	○同左※3
船舶	旅客船ターミナル	100%※1※2	○3,000人/日以上旅客船ターミナルを原則100%	○2,000人/日以上旅客船ターミナルを原則100%【指標を追加】
	旅客船(旅客不定期航路事業の用に供する船舶を含む。)	53%	○約50%	○約60%※3
航空	航空旅客ターミナル	95%※1※2	○3,000人/日以上航空旅客ターミナルを原則100%	○2,000人/日以上航空旅客ターミナルを原則100%【指標を追加】
	航空機	99%	原則100%	○同左※3
タクシー	福祉タクシー車両	41,464台	約44,000台	○約90,000台※3【指標を追加】
道路	重点整備地区内の主要な生活関連経路を構成する道路	67% (旧基準:91%)	原則100%	○約70% ※対象が約1,700km→約4,450kmとなったことを踏まえて設定
都市公園	園路及び広場	64%	約60%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%
	駐車場	55%	約60%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約60%
	便所	62%	約45%	○規模の大きい概ね2ヘクタール以上の都市公園について約70%
路外駐車場	特定路外駐車場	71%	約70%	○約75%
建築物	2,000㎡以上の特別特定建築物のストック	62%	約60%	○約67%
信号機等	主要な生活関連経路を構成する道路に設置されている信号機等	98%	原則100%	原則100%【指標を追加】

※1 旅客施設は段差解消済みの施設の比率。

※2 新型コロナウイルス感染症の影響で旅客需要の減少が継続。

※3 車両等におけるバリアフリー化の内容として、段差の解消、運航情報提供設備(車両等の運行(運航を含む。に関する情報を文字等により表示するための設備及び音声により提供するための設備。福祉タクシーにあっては、音声による情報提供設備及び文字による意思疎通を図るための設備)の設置等が含まれる旨を明記。

- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上3,000人/日未満の鉄軌道駅のバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和6年度末時点の段差の解消及び障害者用トイレの設置駅数の整備状況は95%を超えている。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道駅数	36	29	19	176	221	714	332	12	1,539	3,577
(うちトイレ設置駅数)	36	27	19	169	212	689	315	11	1,478	3,330
段差の解消(駅数)	34	29	14	167	213	699	321	10	1,487	3,371
割 合	94.4%	100.0%	73.7%	94.9%	96.4%	97.9%	96.7%	83.3%	96.6%	94.2%
視覚障害者 誘導用ブロック(駅数)	23	17	16	109	102	343	146	7	763	1,662
割 合	63.9%	58.6%	84.2%	61.9%	46.2%	48.0%	44.0%	58.3%	49.6%	46.5%
案内設備	18	27	9	162	162	675	300	7	1,360	2,765
割 合	50.0%	93.1%	47.4%	92.0%	73.3%	94.5%	90.4%	58.3%	88.4%	77.3%
障害者用トイレの設置(駅数)	31	27	16	167	198	677	291	11	1,418	3,086
割 合	86.1%	100.0%	84.2%	98.8%	93.4%	98.3%	92.4%	100.0%	95.9%	92.7%

※バリアフリー化率が全国平均と比べて同一・高い地域を赤塗り、低い地域を青塗りとする(以下、同じ)

バリアフリー状況：バスターミナル

- 平均利用者数が3,000人/日以上及び基本構想の生活関連施設に位置付けられた2,000人/日以上3,000人/日未満のバスターミナルのバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和6年度末時点の段差の解消及び案内設備の整備状況は100%を達成している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
バスターミナル数	0	0	0	0	0	2	4	0	6	45
(うちトイレ設置ターミナル数)	0	0	0	0	0	1	1	0	2	38
段差の解消(施設数)	-	-	-	-	-	2	4	-	6	42
割 合	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	93.3%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	-	-	-	2	4	-	6	41
割 合	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	91.1%
案内設備	-	-	-	-	-	2	4	-	6	34
割 合	-	-	-	-	-	100.0%	100.0%	-	100.0%	75.6%
障害者用トイレの設置 (施設数)	-	-	-	-	-	1	0	-	1	27
割 合	-	-	-	-	-	100.0%	0.0%	-	50.0%	71.1%

※自動車ターミナル法に基づくバスターミナル：乗合バスの旅客の乗降のため、乗合バス車両を同時に2両以上停留させることを目的とした施設で、道路の路面や駅前広場など一般交通の用に供する場所以外の場所に同停留施設を持つものをいう。

バリアフリー状況：航空旅客ターミナル

- 平均利用者が2,000人/日以上航空旅客ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和6年度末時点の段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック、案内設備及び障害者用トイレの設置の整備状況は100%を達成している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
航空旅客ターミナル数	1	－	－	－	3	3	－	－	7	45
(うちトイレ設置施設数)	1	－	－	－	3	3	－	－	7	45
段差の解消(施設数)	1	－	－	－	3	3	－	－	7	44
割 合	100.0%	－	－	－	100.0%	100.0%	－	－	100.0%	97.8%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	1	－	－	－	3	3	－	－	7	44
割 合	100.0%	－	－	－	100.0%	100.0%	－	－	100.0%	97.8%
案内設備	1	－	－	－	3	3	－	－	7	42
割 合	100.0%	－	－	－	100.0%	100.0%	－	－	100.0%	93.3%
障害者用トイレの設置 (施設数)	1	－	－	－	3	3	－	－	7	44
割 合	100%	－	－	－	100.0%	100.0%	－	－	100.0%	97.8%

バリアフリー状況：旅客船ターミナル

- 平均利用者が2,000人/日以上旅客船ターミナルにおけるバリアフリー化について、令和7年度までに原則として全てについて、移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和6年度末時点の段差の解消、視覚障害者誘導用ブロック、案内整備及び障害者用トイレの設置の整備状況は100%を達成している。

整備目標 2025年度末までに100%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船ターミナル数	-	-	-	-	-	-	2	-	-	17
(うちトイレ設置施設数)	-	-	-	-	-	-	2	-	-	17
段差の解消(施設数)	-	-	-	-	-	-	2	-	-	16
割 合	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	94.1%
視覚障害者 誘導用ブロック(施設数)	-	-	-	-	-	-	2	-	-	14
割 合	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	82.4%
案内設備	-	-	-	-	-	-	2	-	-	13
割 合	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	76.5%
障害者用トイレの設置 (施設数)	-	-	-	-	-	-	2	-	-	13
割 合	-	-	-	-	-	-	100.0%	-	-	76.5%

【鉄軌道車両】

- 鉄軌道車両は令和7年度までに総車両数のうち70%について、移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和6年度末時点の整備状況は82%を超えて導入されている。

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
鉄軌道車両総数	77	67	56	1,422	1,083	21,694	1,767	31	26,197	51,722
基準適合車両数	49	60	23	1,194	488	18,154	1,733	27	21,728	32,430
割合	63.6%	89.6%	41.1%	84.0%	45.1%	83.7%	98.1%	87.1%	82.9%	62.7%

※都県別の考え方は、本社所在地で割り振っている。

【旅客船】

- 一般旅客定期航路事業及び旅客不定期航路事業の用に供す旅客船のうち令和7年度までに60%について移動等円滑化を実施することとされている。
- 令和6年度末時点の整備状況は約56%導入されている。

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
旅客船総数	3	3	－	－	－	23	21	3	53	662
基準適合船舶数	3	1	－	－	－	16	9	1	30	394
割合	100.0%	33.3%	－	－	－	69.6%	42.9%	33.3%	56.6%	59.5%

※各県別の考え方は、航路の起点により整理。なお、起点が管轄する運輸局等でない他県等の場合は、本社所在地の管轄する運輸局等で整理。

【バス車両】

- バス車両は、令和7年度までに総車両数から適用除外認定車両を除いた車両数のうち80%について、ノンステップバスを導入して移動等円滑化を実施することとしている。
- 令和6年度末時点の整備状況は約85%導入されている。

整備目標 2025年度末までに80%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
基準適合車両数	795	441	327	1,835	1,473	6,980	4,052	238	16,141	44,735
ノンステップバス車両数	642	279	259	1,676	1,061	6,472	3,259	153	13,801	32,237
割合	80.8%	63.3%	79.2%	91.3%	72.0%	92.7%	80.4%	64.3%	85.5%	72.1%

※適用除外認定車両を除く
都県別の考え方は、バス事業者の営業所単位で運輸局に報告されたものの積み上げ。

【タクシー車両】

- 福祉タクシー車両は、令和7年度までに全国で約90,000台導入することとしている。
- 令和6年度末時点の整備状況は関東管内では30,000台超えの導入となっている。

整備目標 2025年度末までに90,000台	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	関東合計	全国合計
福祉タクシー基準適合車両数	284	249	250	1,738	2,182	22,180	3,217	167	30,267	59,918
うちUDタクシー車両数	152	210	109	1,403	1,881	21,596	2,808	113	28,272	47,119

【都市公園（2ha以上）】

- ・園路及び広場は令和7年度までの70%整備目標に対し、令和6年度末時点の整備状況は約62%となっている。
- ・駐車場は令和7年度までの60%整備目標に対し、令和6年度末時点の整備状況は約57%となっている。
- ・便所は令和7年度までの70%整備目標に対し、令和6年度末時点の整備状況は約64%となっている。

① 園路及び広場

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	260	251	231	445	440	512	481	61	190	2,871	9,565
基準適合数	123	151	106	319	243	359	346	30	117	1,794	6,161
割合	47.3%	60.2%	45.9%	71.7%	55.2%	70.1%	71.9%	49.2%	61.6%	62.5%	64.4%

② 駐車場

整備目標 2025年度末までに60%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	214	198	182	345	233	206	178	62	177	1,795	6,112
基準適合数	94	92	76	206	160	148	111	38	102	1,027	3,463
割合	43.9%	46.5%	41.8%	59.7%	68.7%	71.8%	62.4%	61.3%	57.6%	57.2%	56.7%

③ 便所

整備目標 2025年度末までに70%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	251	248	228	432	404	503	452	70	197	2,785	9,076
基準適合数	140	140	110	268	243	375	320	48	138	1,782	5,845
割合	55.8%	56.5%	48.2%	62.0%	60.1%	74.6%	70.8%	68.6%	70.1%	64.0%	64.4%

バリアフリー状況：特定路外駐車場

【特定路外駐車場】

・令和7年度までの**75%**整備目標に対し、令和6年度末時点の整備状況は**約73%**となっている。

整備目標 2025年度末までに75%	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	山梨	長野	関東合計	全国合計
総数	79	59	29	195	180	151	206	3	92	994	3,089
基準適合数	44	53	24	156	140	108	147	2	56	730	2,393
割合	55.7%	89.8%	82.8%	80.0%	77.8%	71.5%	71.4%	66.7%	60.9%	73.4%	77.5%

※特定路外駐車場：駐車のために供する部分が500㎡以上、かつその利用に対して料金を徴収している路外駐車場のうち、道路付属物であるもの、公園施設であるもの、建築物であるもの、建築物に付随しているものを除いた駐車場。